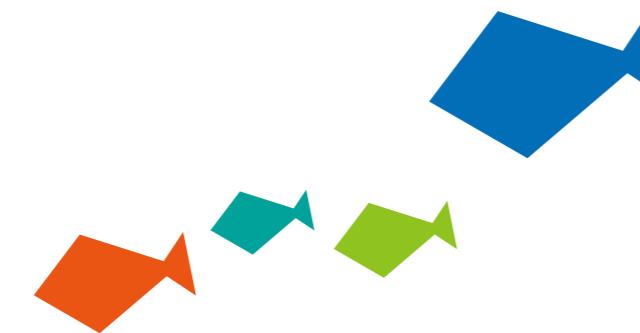


海の学び  
ミュージアム  
サポート

Supported by  
 日本財団  
THE NIPPON  
FOUNDATION



海の生きもの



# はじめに

みんなは、ハコフグという魚を知っていますか？かたくて四角い箱型の体から、ヒレや尻尾がちょっと出ているだけで、泳ぐのが苦手そうにしか見えない魚です。ところが！どう見てもんびり屋のハコフグをつかまえようとして、驚かされました！！手を近づけた瞬間に「あっ！」というまに逃げられ、姿を見失ってしまいました。実は、ハコフグの体には水の抵抗を受けにくい「ひみつ」があって、四角い体にあわない素早い動きができるのです。それをまねしてつくった車は、車内がひろい箱型なのに、空気の抵抗を少なくすることができました。



このハコフグみたいに、海の生きものたちは、いろんなことを人間に教えてくれるけど、もちろん人間の言葉で話してくれるわけではないので、よく観察しなくては教えてもらえません。そんな観察の基本は「魚っちんぐ」です。そしてそのためには、海の生きものたちの気分になって、「何をしているんだろう?」「どこにいるんだろう?」って、一緒になって遊びながら聞いてみることが大切です。さあ、まずは生きもの探しに行ってごらん！ いろんな生きものたちが、いろんな不思議を持ってみんなを待っているはずです。

まずは、この本で海の生きものたちの日常をのぞいてみよう。そして実際に海へ遊びに行って、生きものたちを「魚っちんぐ」してみてください♪



# もくじ

はじめに	2
もくじ	3
生きもの探しの場所	4
海へ行く前に	6
海の生きもの魚っちんぐ	7
地面に生えてるゼリー?風船??	8
あれ?ここ、さっき来なかつた?	10
岩場のふにふに	13
んしょ...よいしょ...っと!!	16
誰っ!? どっかで会つた気がするけど...	19
干潟に咲く花	22
タコ流! 穴への入り方!!!	26
そんなに自立って、何のアピール??	28
どきどき...	31
ぎょっ!!	33
それなんのサイン?	35
キミはどこのだれッ?	37
ご飯は勝手に運ばれてくるものなのダ!!	39
人は見かけによりません!	41
海の利用魚っちんぐ	43
海女	44
養殖	46
おすすめ本の紹介	48
おわりに	49



# 生きもの探しの場所

日本の海辺は世界的に見ても多様な自然が散りばめられた、ぜいたくな遊び場です。まずは、そのなかでも代表的な生きもの探しの場所をご紹介します。

## STEP1 砂浜や干潟へ行ってみよう！

川の河口や湾奥など、砂や泥がたまつた浅い海辺は、潮がひくと「干潟」と呼ばれる広場が姿をあらわします。ここには、水が干上がっても平気な生きものたちがのそそ散歩してたり、地面のなかにかくれていたりします。生きものたちを探しやすいアマモなどの海草が生えているだけでなく、砂浜には貝殻やウニの殻、サンゴ、ウミガメの骨などが漂着して打ちあがりやすい所もあります。足を踏みはずしたり、転んだりしてもケガをしにくいので、海辺遊びの一歩目にはおすすめの場所です。



## STEP2 磯を歩こう！！



次は岩肌がゴツゴツとした磯へ行ってみましょう。転ばないように気を付けてください！海の生きものたちは、どうやって乾いた岩の上で自分たちの体も乾かないように工夫しているのかな？？のどが渴いただろうと思って水の中に入れてあげたのに、しばらくすると出て来ちゃう不思議な巻貝のタマキビや、貝みたいにじっとしてるけど実はエビやカニと同じ仲間のカメノテにはじまり、不思議な生きものたちが増えてくるので、何度も足を運んでみるとどんどん顔見知りが増えていきます。

## STEP3 てんせき 転石を探せ !!!

何度も生きもの探しをしていると、隠れている生きものを見つけ出すのが上手になり、どこに？何が？隠れているのかどんどん気になってきます。そんなとき、干潟や磯を歩いていると、石がゴロゴロ転がっている場所に出くわすことがあるでしょう。実は！その石の裏、すき間が知る人ぞ知る魚ッちんぐ場所です！！もっとたくさん、いろんな生き物を探したくなったら、まずは転石を探してみてください。石をひっくり返さなくても、生きものが隠れていそうな「ニオイ」を感じることができるようにしたら、もう立派な生きもの探しの達人です！！



## STEP4 海は広い！そして深い!!(船で行くちょっと深い場所、漁港)



歩いたり泳いで行くことができない、深くて遠い海の生きものたちを探すには、漁師さんがお仕事をしている港へ行くのが近道です！漁港を歩けば、ふだんみんなが食べている魚が、いつ？どのような方法で獲られて水揚げされているのか？知っているようで知らない身近な魚たちについて発見することができるかもしれません。また、漁師さんの足もとに目を向けると、みんなが他の海ではまだ見た事がない生きものたちにも出会えるはずです！！

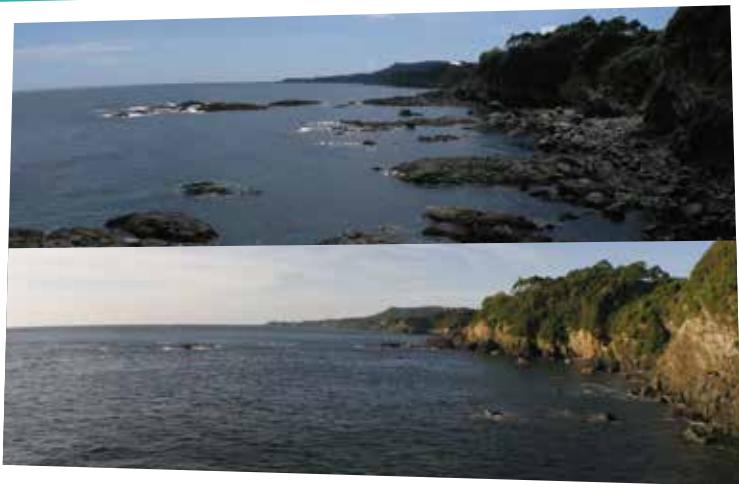
# 海へ行く前に

さあ、いざ海に行こう！という時に気をつけてほしいとっても大事なこと、「時期と服装」についての注意点をご紹介します。

→ P4

## み 海の満ち引き きせつ じ かん 季節と時間によって、海の位置が変わる！？

海の水は、満月が新月の日に大きく満ち引きしますので、干潟や磯の生きものを歩いたり泳いで探すには、そんな大潮の干潮時刻に足を運んでみてください。また、昼間に潮がよく引くのは春から夏だけですが、潮がく引かず、しかも寒くて水に入れない冬場の季節もあきらめないで！水に入らなくても、漁港での生きもの探しや、漂着物探しなど、海辺では1年中、いろんな遊びができますよ♪



## 服装

## きほんてき

## 服装

## ちゅうい

基本的にどのような服装でもかまいませんが、次のことに注意！！



6

- 1) 足を取られて身動きが取れなくなる泥深い干潟に注意
- 2) 岩肌の貝類などで手や足を切らないように注意
- 3) 毒や棘のある生きものに注意
- 4) 台風や荒天時には海に近づかない
- 5) 禁漁区には立ち入らない
- 6) 漁師さん、海女さんの邪魔をしない
- 7) 採集した生きものは逃がすこと
- 8) サンダルなど脱げやすい足元で岩場を歩かない
- 9) 夏場は帽子で熱中症対策
- 10) スノーケリング、スキンダイビングは必ず指導者の案内のもとで行う



# 海の生きもの 魚っちんぐ

さあここからは、生きもの探しをする毎日のなかで見つけた、  
身近な海辺の生きものたちの姿を紹介します。海辺に行くと、  
いっつも誰かが顔を見せてくれます。もちろん、かくれている  
生きものたちもたくさんいるので、はじめから全員に出会  
うことはむずかしいでしょう。まずは、海の中をのぞいて、  
彼らがいったいどんな生きものなのだろう?何をしているの  
だろう?って考えてみてごらん。そのうちに、たくさんの生  
きものたちと会える、自分なりのコツがわかってくるは  
ず!さあ用意ができたら海をのぞきに行ってみようッ!足を  
運ぶたびに、新しい出会いや発見がみんなを待っています♪



っちんぐ

じめん 地面に生えてる? ゼリーの風船??

ふうせん

干潟

砂浜

水中でゆらゆら...ぶよぶよしたゼリーのかたまりの中をよ~くのぞいて見ると...何が見えるかなッ??

→ P5





っちんぐ

も～うい～かい？ も～うい～よッ！

干潟

砂浜

砂の中に隠れてまわりの様子をうかがう生きものたちを、みんなは見つけることができるかな??

→ P6

ササウシノシタ

マゴチ



っちんぐ

あれ？ここ、さっき来なかった？

干潟

ひ がた い どう ば しょ  
干潟をもぞもぞ移動してたんだけど、ぐるっと回って同じ場所？なかなか遠くへ行けないねえ…

→ P6

みんなは違ちがいがわかるかな??



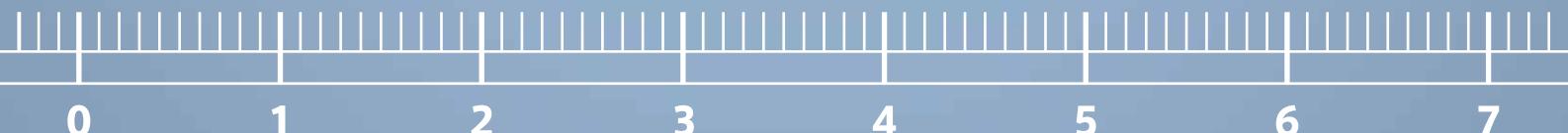
ホソウミニナ

ヘナタリ

フトヘナタリ

ウミニナ

カワアイ



0

1

2

3

4

5

6

7



あな

干潟

転石

アサリって小さいときはそんなところにくっついていたの？アサリって2種類いたの？！知っているようで知らない身近な「アサリ」の不思議??

→ P7

アサリの子ども

ヒメアサリ



っちんぐ

岩場のふにふに

磯

あつ さむ かんそう まみず  
海の外で暑さや寒さ、乾燥や真水にも、ふにふに作戦で耐えるイソギンチャクたち♪ → P8



ウメボシイソギンチャク



タテジマイソギンチャク



ミドリイソギンチャク

かせき  
化石のように見えるけど立派な板状の貝殻を8枚もったヒザラガイたち...これでもちゃ～んと生きてます！

→ P8



ヒゲヒザラガイ

ケハダヒザラガイ



ヒザラガイ



# 魚っちんぐ

んしょ...よいしょ...っと!!

干潟

砂浜

磯

誰かを困らせるわけでもなく、実は誰よりも遊び上手で、遊ぶのが仕事みたいなアメフラシの生き方をまねするのも、なんだかおもしろそうです♪

→ P9





ちょっとつっついでみたら、<sup>むらさき</sup>紫色のケムリが出てきたゾ！！一体これは何のため？？<sup>いってい</sup>

まだまだ寒い冬に芽がでて、春にググッと一気に成長したあと、いつのまにか姿を消す！みんながよく知るワカメも、実はそんな春にだけ姿を見せる海藻のひとつだって知ってましたか！？ → P9





っちんぐ

だれ

誰っ!? どっかで会った気がするけど...

干潟

漁港

よく知っている生きものなのだけれど、図鑑で見た写真のイメージとまるっきりちがっていて、ひと目会っただけでは誰だかわかりませんでした ...

→ P10



イタヤガイ

図鑑





# 空を飛んでる気分??

干潟

砂浜

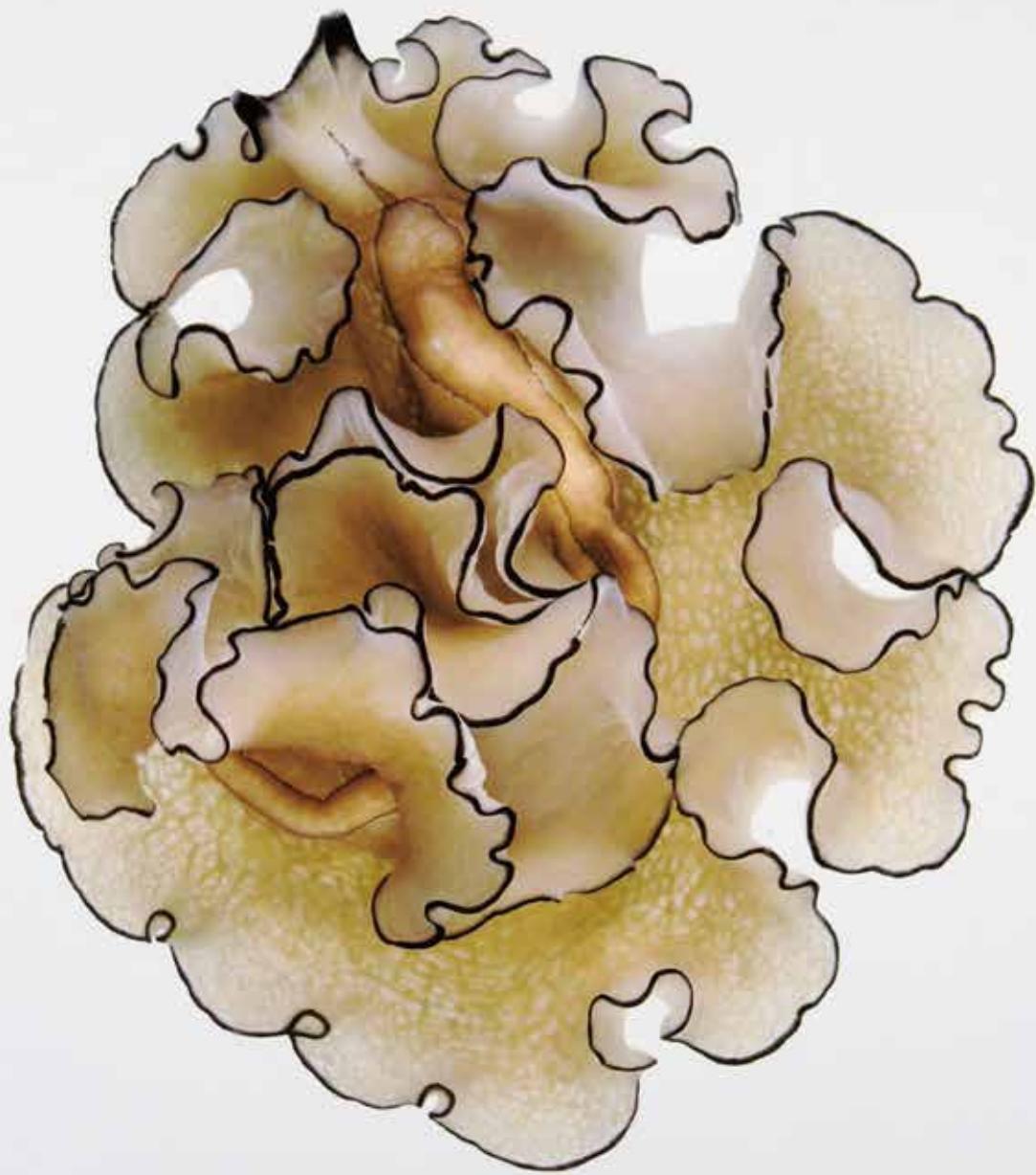
磯

漁港

石のすき間にかくれることも、<sup>およ</sup>泳ぐこともできてしまう、ひらべったくてヒラヒラした体には  
どんな「ひみつ」があるのでしょうか！？

→ P11





ヒラムシの一種

ひら ほんとう さく  
ポリップが開くと本当に花が咲いたみたいな生きものたち！でもやっぱり、陸の花とはちょっと  
ちが  
違う…？

→ P11



ムラサキハナギンチャクとホウキボシ



ウミサボテンの子ども



ウミエラ



ウミエラのポリップ



っちんぐ

さわりたい...でもさわれない...

干潟

砂浜

刺されると痛いってわかってるけど...なぜかさわってみたい衝動に駆られる不思議な魅力を  
持ったクラゲたち

→ P12



カミクラゲ



タコクラゲ



アカクラゲ





# タコ流！穴への入り方!!!

干潟 砂浜

足の先から上手に穴に入って隠れていくけど...この穴って自分で掘った穴じゃないよね?? ひと  
の穴に勝手に入っちゃってだいじょうぶ!?

→ P12





ちんぐ

そんな姿勢で暮らしてたの!?

干潟

砂浜

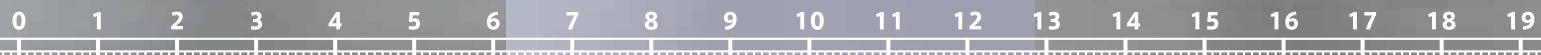
漁港

いろんな網に掛かっていたり、干潟を歩くとよく見つかるのがマメコブシガニだけど、その仲間は場所によって本当にたくさんいます！でも、いざ探してみるとなぜか水中ではなかなか見つけられないコブシガニたち…

→ P13



### ツノナガコブシガニ



アカホシコブシガニ



コブシガニ



ヒラコブシガニ



マメコブシガニ



ジュウイチトゲコブシガニ



ツノナガコブシガニ



# っちんぐ

## そんなに目立って、何のアピール??

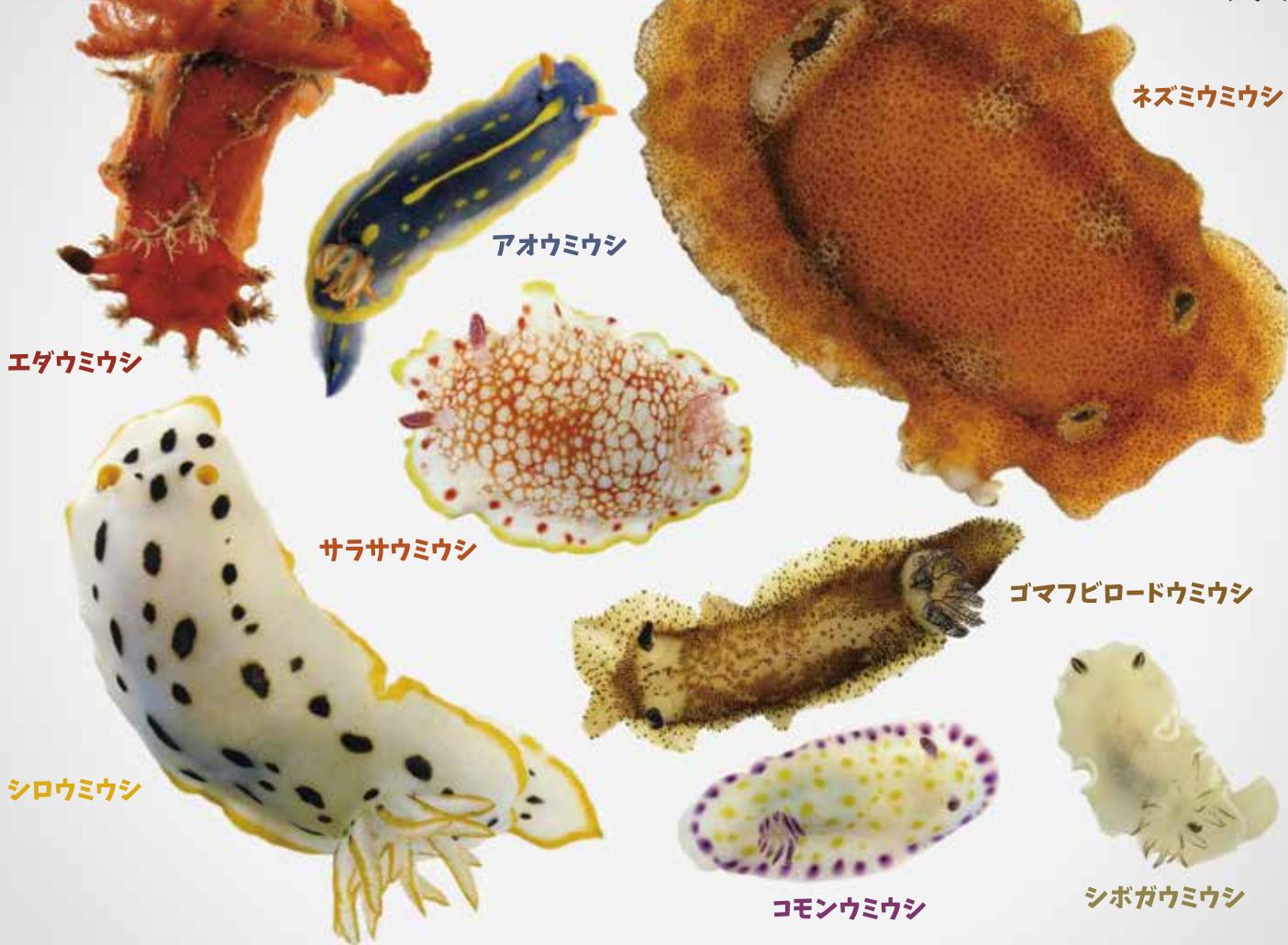
干潟

転石

磯

動きも遅いし、力強くもないのにやたらと目立つウミウシたちの不思議...しかもよく探すと、いろんな場所にいろんなウミウシがたくさん見つかります!!

→ P13



オセザキリュウウグウミウシ



ホソバスエラウミウシ



ハナデンシャ



カンザシウミウシ



キヌハダウミウシ



アカエラミノウミウシ





あ...どうしよう!?

磯

ね もと  
ワカメの根元で体がはさまって身動きがとれない! さあど~する!?

→ P14



なんでも襲って食べちゃうくせに、いつもはとっても怖がりだったり? 目つきが悪いのはご愛嬌♪

→ P15



水中でなかなか出会えないと思ったら、見事にまわりの岩に化けているのを見つけました！何度も会いに行っていたのに会えなかったのは居留守だったのかもしれません... → P15



そりゃあ、自分より何10倍もおっきな生きものがカメラを持って近づいてくるんだから、「ぎょっ！！」ってなりますよね...

→ P16



アサヒアナハゼ



ダイナシンギンポ



ケジメ

カメラに向かって体全体で何かをアピールしているッ!? さっきまで普通に泳いでいたのに…なぜでしょう！?

→ P16





っちんぐ

それなんのサイン？

干潟

磯

漁港

目が合ったとたんに腕の先を丸めて何かサインを送ってきました！どんなメッセージがこめられているのでしょうか？

→ P16



コウイカ

35

ひ かげ がんぺきいちめん 少し日陰の岩壁一面に広がるイソバナの仲間たちが出迎えるこの先には、いったい何が待つていい  
るんだろう！？

→ P17





キミはどこのだれッ??

転石

磯

パッと見はウミウシみたいだけれど...よ~くみると立派な貝殻が透けて見えるキミの正体は!?

→ P17



イナズママメアゲマキ

37



っちんぐ

その棘とげって引っかかったりしないの??

磯

いつも岩のすき間に引っかかって、自分でも身動きが取れなくなったりしないのか? → P18





っちんぐ

ご飯は勝手に運ばれてくるものなのダ!!

磯

漁港

口のまわりに手（触手）をいっぱい広げて、流れてきた餌を捕まえては口に運んで食べてます♪

→ P18



オオイボヤギ

39



っ  
ち  
ん  
ぐ

## 春を伝えてまわるカニ

磯

漁港

じき  
時期になると必ず沖から流れてきては、「春が来たぞ！」と知らせてくれます！

→ P19



ショウジンガニ

0

1

2

3

4

5



メガロッパ  
ようせい  
幼生



っちんぐ

人は見かけによりません！

磯

漁港

サメの見た目はたしかにちょっと怖いけど、なかには大人しいサメだっているんです♪ → P19



ドチザメ



っちんぐ

# 海と陸の境目はどこだろう？

干潟

磯

海の生き物だけど、陸地がないと生活できない生きものたちがいます。そんな彼らの居場所が  
海と陸の境目なのでしょう。

→ P20



アカテガニ

ヘソカドガイ



ヤマトクビキレガイ

# 海の利用 魚っちんぐ

日本にはいろんな海辺があつて、季節や場所にあわせていろんな漁をおこなう漁師さんや海女さんの姿を見ることができ、いろんな魚料理を味わうことができます。みんなが好きな魚は何でしょう？？

海の利用のために大切な知恵が、漁師さん、海女さん、魚料理のなかにかくされているかもしれません。ここからは、そんな海の利用を魚っちんぐ！



畑で野菜を収穫したり、山で木の実を探るみたいな感覚？海の中を自由に無理せず潜る海女さん  
の姿は、何か特別なことをしているように見えないくらい、とっても自然です！ → P20



# 魚 っちんぐ

## りょうし 漁師

はたら  
りょうじ  
海の上で働く漁師さんの姿はかっこいい！お目当の魚が大漁だった日は、忙しそうにしていても  
すがた  
めあて  
たいりょう  
いそ  
やっぱりみんな、作業するのが楽しそうです♪  
さぎょう  
さぎょう

→ P21



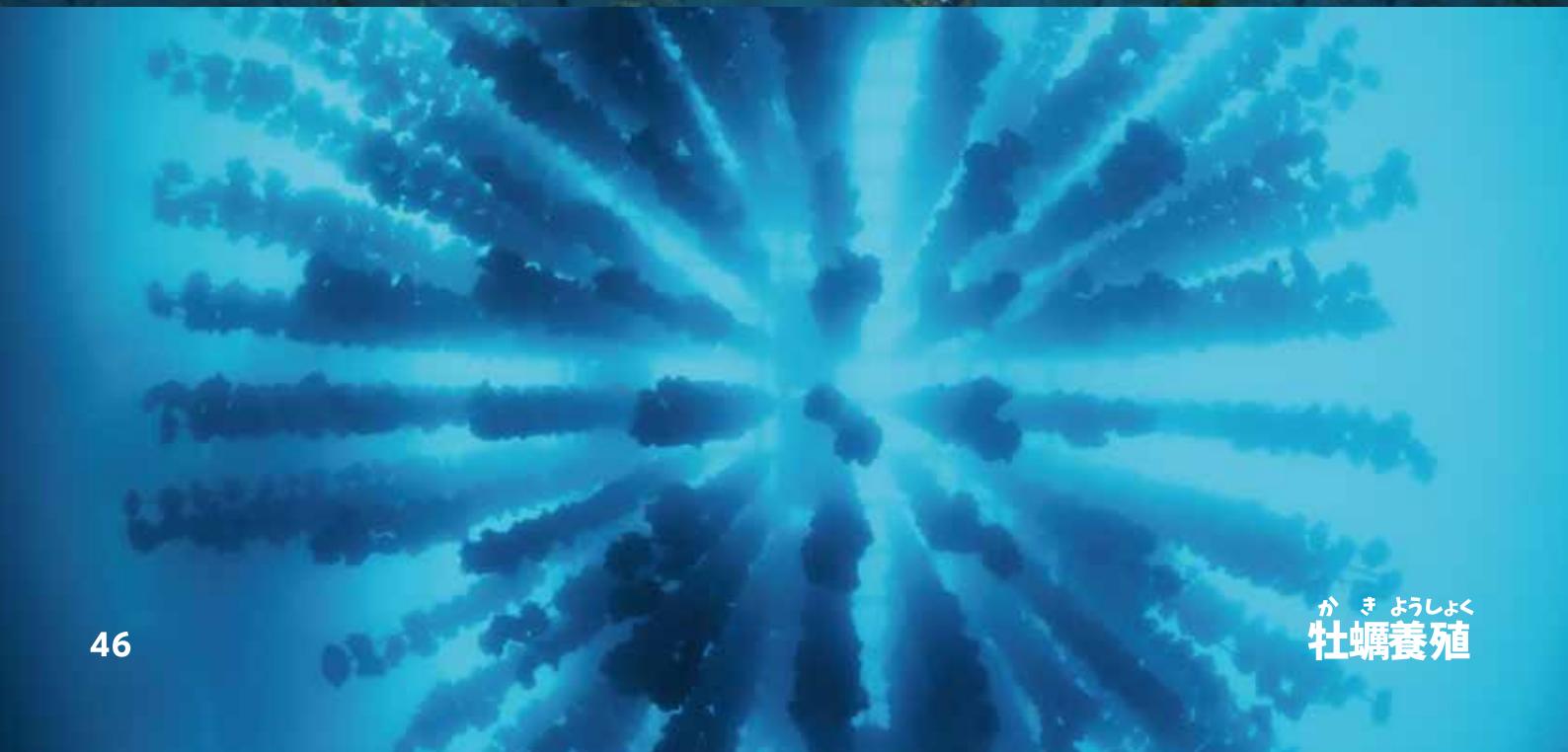
漁師

45

# 魚 っちんぐ

## ようしょく

しげん きょかいりい なにげ  
海の資源を利用しすぎないためにも、魚介類を人の手で育てるこども大切です。何気なく吊るさ  
れたロープにも、海を利用してつづけるための工夫がいっぱい詰まっているのかも？ → P21

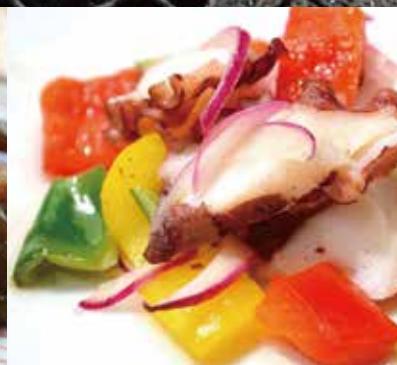


日本の海には4,000種ほどの魚がすんでいると言われています。みんなは、今まで何種類の魚を食べたかな？獲れたての魚介類を、煮て、蒸して、焼いて、時には揚げたり、お刺身で食べられるのは日本ならではの幸せです！

しゅるい

さしみ

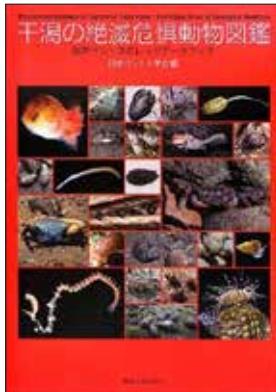
→ P21



# おすすめ本の紹介

もっと生き物たちの事が知りたい人のために、おすすめの図鑑などをご紹介します。

干潟の絶滅危惧動物図鑑  
海岸ペントスのレッドデータブック



( 東海大学出版会 )

干潟ペントスフィールド図鑑



干潟の生き物が  
気になった方に◎

( 日本国際湿地保全連合 )

日本の水生動物  
フィールドベスト図鑑



磯や漁港でよく見る  
生き物たちが  
気になる方に◎

( 学習研究社 )

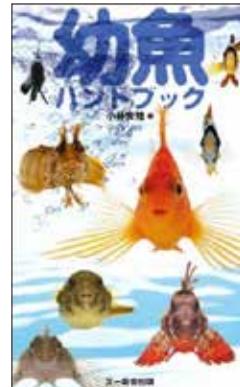
日本の海水魚と海岸動物図鑑  
1719種



48

( 誠文堂新光社 )

幼魚ハンドブック



( 文一総合出版 )

# おわりに



みんな、ちょこっとだけ海の生きものたちがすむ海をのぞいてみた気分はどうでしたか？海に行けば、いつでも会える生きものたちもいるし、みんなの知らない生きものたちだってまだまだいて、何度も何度も面白い場所です。いつも気むずかしい先生だって、海で遊べば優しい笑顔を見せてくれるかもしれないし、ふだん話したことのないクラスメイトの意外な一面を見られて、生きもの以外での発見だってあるかも！たまには、教室を飛び出して、そんな先生たちも誘い出して、みんなで海へ行ってみましょう！！！

## 海の生きもの 魚っちんぐ

---

発行日 2016年3月15日

文・写真 佐藤 達也

発行元 海の博物館（公益財団法人 東海水産科学協会）

〒517-0025 三重県鳥羽市浦村町大吉 1731-68

TEL : 0599-32-6006

FAX : 0599-32-5581

協 力 船の科学館「海の学びミュージアムサポート」

印 刷 光出版印刷株式会社

---

© 海の博物館